

三枝で山の神勸進、子どもたちが伝統を受け継ぐ 12/4

12月4日(日)、三枝地区で江戸時代から伝わる風習「山の神勸進」が行われました。

山の神勸進は、山の神の御法楽、山の神の年越しなどとも呼ばれ、最上地域で伝承されている行事です。中学生以下の男子が、一番大将と呼ばれる年長者の指揮の下、木製の御神像を持って、集落内の各家庭を回り、御神酒、白米、ミカン、菓子などの供え物を集め、山の神を祀ります。

この日は8人の子もたちが2時間半かけて地区内を回りました。今年の大将の森誉樹君は、「いい伝統行事なので、人数が減っても続けてがんばりたい。」と雨模様の中、小学生に気遣いながら歩いていました。



神社に集まった子どもたち

11/28 区長と議員の語る会で意見交換



三上一雄区長公民館長連絡協議会会長

11月28日(月)、農村環境改善センターで「区長と議員の語る会」が開催されました。

各地区の活動状況や課題などを情報交換し、町議会議員みなさんと共通認識を持つことで、よりよい町づくりに反映させようと区長公民館長連絡協議会が主催したものです。

普段なかなか気づかない課題の情報提供や建設的な意見・提案などが挙がり、有意義な意見交換の場となりました。

12/6 「金山の化け石伝説」地区自作視聴覚コンクールで最優秀賞



長倉カツミさん(左から2番目)

長倉カツミさん(稲沢)が制作したオリジナル紙芝居「金山の化け石伝説 おこつ岩」が今年度の最上地区自作視聴覚教材コンクールの「社会教育部門」でみごとに最優秀賞に選ばれました。

長倉さんは、ご自身が代表を務める「金山町地域伝承・昔話研究会」で聞き取り調査などを行い、町内の化け石伝説を調べており、「その「いわれ」を物語として後世に伝えていくことが必要」と考え制作しました。同研究会の協力のもと、この紙芝居をつくりあげました。」と話していただきました。なお、この作品は、山形県の中央審査会にも出品されます。

「町イチ!村イチ!2011」で金山をPR 12/3~4

12月3日(土)~4日(日)東京国際フォーラムで、全国町村会主催による「町イチ!村イチ!2011」が開催され、金山町からも出展や特産品の出品を行いました。

全国933町村のうち253町村が集結し、会場には2日間で約3万5,000人の来場者が訪れました。

東京金山会など金山町に縁のある方々にも多数来場していました。展示ブースでは、年輪の細かい金山杉に関心が集まり、「杉の町かねやま」を全国にPRすることができました。



金山町展示ブースの様子

防犯協会が年末の防犯パトロール 12/9

12月9日(金)、金山町防犯協会(会長・大場征志氏)のみなさんが年末恒例の防犯パトロールを行いました。

この日は、新庄警察署金山駐在所の協力のもと、金山・東郷・有屋地域を中心に巡回し、犯罪のない明るい社会を築くための呼びかけを行いました。

また、16日(金)は、西郷・中田地域を、20日(火)には、町内の飲食店・事業所等を訪問し、犯罪と飲酒運転の撲滅を周知しました。



防犯協会と金山駐在所のみなさん

12/6 最上地域で最もおいしい「つや姫」が板橋で生産される



柿崎啓一さん

12月6日(火)、平成23年度最上地域良食味米コンクールが開催され、「つや姫」部門(55点出品)で柿崎啓一さん(板橋)の生産した米「つや姫」が、見事に最優秀賞に輝きました。

米の品質の良さを分析し、数値化した一次審査の通過後に、二次審査で実際にご飯で食して最もおいしかったと評価を得たものです。

受賞した柿崎さんは、「苦労もあったが、JA金山をはじめ、いろいろな方の指導のおかげで受賞できた。栽培に自信を持った。」と喜んでいました。

12/13 防災除雪ステーションで交通安全教室



中田小学校の児童のみなさん

12月13日(火)、日当の防災除雪ステーションで、新庄警察署金山駐在所と白岩土木建築株式会社(星川匠代表取締役社長)の協力のもと、中田小学校全校児童による「冬の交通安全教室」が開催されました。

冬の交通事故を防ぐための交通講話の後、除雪車に関する説明を聞き、乗車体験を行いました。

初めて、間近に除雪車を見た児童は、「運転席がなくて前が見やすい。すごかった!」と実際に簡単な操縦をさせてもらい大喜びでした。

適正な森林管理が評価、(有)三英クラフトが農林水産大臣賞受賞 11/22

11月22日(火)、(有)三英クラフト(代表取締役社長・岸三郎兵衛氏)が、平成23年度農林水産祭参加全国林業経営推奨行事において、農林水産大臣賞を受賞しました。これは、森林を適正かつ健全に経営する個人、法人等を表彰するものです。

同社は、約2,000haの森林について、FSC森林認証による適正な管理、環境や社会情勢に配慮した健全な森林経営を行っています。また、地域の森づくり活動への積極的な参加などが、地域のみならず全国的にも誇れる森林経営を実践していると評価されたものです。



岸三郎兵衛さん